

子どもに接するのが、怖い

何を考えているのか、わからない

働いてほしいけど、気持ちを伝えられない

働いていない子どもを抱える、ご家族のための

子どもとの関わり方

いろいろ試したけど、もうどうしていいかわからない...

お子様がある一定期間働いていない（ひきこもり状態）のは、育て方が悪いわけでも、ご本人が甘えているわけでもありません。もうご家族だけで、抱え込むのはやめにしませんか？

家庭内での関わり方を学び、子どもと向き合い、自立に向けた一歩を踏み出すための方法を一緒に考えていきましょう。

2018年8月29日（水）

時間 13:30～15:30

場所 ヒロ口 3F 多世代交流室2
（弘前市駅前町 9-20 ヒロ口内）

講師 中嶋 聡子 氏
（ひきこもり地域支援センター）

対象者 15歳～45歳未満の若年求職者のご家族

定員 10名

申込方法 電話 or メールにて

【名前・年齢・性別・連絡先】
をお伝えください。

申込締切 8月24日（金）

参加料 無料

当日の流れ

- ◆ 仕事していない期間が長期化（ひきこもり状態）するメカニズム
- ◆ ひきこもり状態になった子どもへの関わり方
- ◆ 事例発表
- ◆ 講師、専門支援員を交えたグループ相談

※当日は、精神保健福祉士、キャリアコンサルタントも参加いたします。

お問い合わせ

申し込み先

ひろさき若者サポートステーション

☎0172-35-4851 ✉hirosapo@ims-hirosaki.com

※電話での受付時間（月・火・木・金）8:30～19:00 （水）8:30～17:15